

1 Microsurgery Basic Techniques

C O N T E N T S

003 刊行にあたって

Chapter 1

秋山の足跡

- 008 1 秋山の国際的評価
- 010 2 秋山が23年前に世界のペリオの限界を超えた証拠
- 013 3 秋山の昔話・なぜ世界一を目指したのか？
- 015 4 パピラの再建が難しい理由
- 017 5 本書の歴史的意義
- 020 6 秋山のおもな経歴、論文、学会発表
- 023 7 スリーステップとは

Chapter 2

本書の狙いと目的——秋山ペリオドントロジーは甘くない

- 026 1 スリーステップ秋山メソッドエキスパートへの道——ローマは1日にして成らず
- 027 2 歯周病治療の理想と現実
- 030 3 秋山式・マイクロサージェリー基本テクニック
- 031 4 ワールドクラスの歯科医師を目指す場合のアスリートの考え方
- 032 5 歯科医師人生には優秀なコーチが必須
- 034 6 秋山は患者サイドの考え方をする歯科医師

Chapter 3

秋山マイクロサージェリー基礎テクニック

- 038 1 秋山ペリオドントロジーのインスツルメンテーションとは
- 039 2 現在販売されているインスツルメントではパピラの再建が難しいと考えられる理由
- 041 3 秋山ペリオにおいて非常に大切なインスツルメントのハンドルの形状
- 043 4 秋山ペリオにおける縫合の考え方
- 045 5 秋山グリップ (Aグリップ)
- 046 5-1 Aグリップ回転運動機能の解説
- 047 5-2 Aグリップ3D直線運動機能の解説
- 048 5-3 Aグリップと従来のグリップの違い
- 050 5-4 秋山グリップ (Aグリップ) まとめ

Chapter 4

AMS法 (Akiyama Micro Sutures) 基本縫合テクニック

- 054 1 AMS法における縫合の2種類の刺入様式
- 055 2 AMS法・フロントサイド縫合の利点・欠点
- 057 3 AMS法・バックサイド縫合の利点・欠点
- 059 4 AMS法・マイクロ縫合におけるポジショニング
- 061 5 AMS法において縫合針を組織のなかに通過させるときの考え方

Chapter 5

AMS法 (Akiyama Micro Sutures) 基本縫合テクニックのバリエーション

- 065 1 マイクロ単純縫合 (Micro Simple Suture)
- 066 1-1 マイクロ単純結紮縫合 (Micro Simple Interrupted Suture)
- 068 1-2 マイクロ改良型単純ループ結び縫合
(Micro Modified Loop Knot Simple Suture)
- 080 2 マイクロ垂直マットレス縫合 (Micro Vertical Mattress Suture)
- 082 2-1 マイクロ垂直マットレス縫合と
マイクロ改良型単純ループ結び縫合のコンビネーション
- 083 3 マイクロ水平マットレス縫合 (Micro Horizontal Mattress Suture)
- 084 3-1 閉鎖型マイクロ水平マットレス縫合
(Micro Horizontal Mattress Suture Close Type)
- 086 3-2 非閉鎖型マイクロ水平マットレス縫合
(Micro Horizontal Mattress Suture Open Type)
- 089 4 マイクロレジンアンカー縫合 (Micro Resin Anchor Suture)
- 090 4-1 レジンを利用して歯冠に縫合する様式が秋山のオリジナルである歴史的エビデンス
- 091 4-2 典型的なマイクロレジンアンカー縫合のやり方
- 092 4-3 図解・マイクロレジンアンカー縫合
- 093 4-4 矯正用結紮線応用マイクロレジンアンカー縫合
- 094 4-5 マイクロレジンアンカーの除去方法
- 095 4-6 CASE・マイクロレジンアンカー縫合
- 096 5 マイクロフィックス縫合 (Micro Fix Suture)
- 097 5-1 マイクロフィックス縫合のバリエーション
- 098 5-2 マイクロフィックス縫合・CTとエンベロープを別々に縫合する方法
- 099 6 マイクロ連続縫合 (Micro Running Suture)
- 100 6-1 マイクロ連続縫合・スライド解説
- 101 6-2 図解・マイクロ連続縫合
- 102 6-3 マイクロ連続縫合の針のサイズと縫合糸の太さ
- 103 6-4 CASE・マイクロ連続縫合
- 105 6-5 マイクロ連続縫合の注意事項とまとめ
- 106 7 マイクロクロス縫合 (Micro Cross Suture)
- 107 7-1 マイクロクロス縫合ナローによる止血方法
- 108 7-2 マイクロクロス縫合ワイドによる止血方法
- 109 7-3 マイクロクロス縫合の針のサイズと縫合糸の太さ
- 110 7-4 マイクロクロス縫合まとめ
- 111 8 マイクロダブルクロス縫合 (Micro Double Cross Suture)
- 112 8-1 マイクロダブルクロス縫合の針のサイズと縫合糸の太さ
- 113 8-2 マイクロダブルクロス縫合まとめ
- 115 9 マイクロ歯冠牽引縫合 (Micro Coronary Traction Suture)
- 117 10 マイクロボウ縫合 (Micro Bow Suture)

Chapter 6

スーブラクレスタルティッシュの機能解明とバイオタイプ診断

- 120 1 The Micro Dental Research マイクロデンタルリサーチ
- 122 2 マイクロデンタルリサーチ例
- 124 3 Coronally Advanced Flapが、なぜパピラに影響を与えるのか？
- 125 3-1 世界のペリオドントロジーで解明されていない
スーブラクレスタルティッシュの機能を解明
- 134 3-2 Coronally Advanced Flapが、なぜパピラに影響を与えるのか／まとめ
- 136 4 スーブラクレスタルティッシュの機能とは？
- 137 5 スーブラクレスタルティッシュの防御機能に差があるのか？
- 142 6 スーブラクレスタルティッシュのMicromorphology (微細形態学) における微細毛細血管の構造
- 144 7 Micromorphology (微細形態学) 的に
微細毛細血管の構造が異常な状態のスーブラクレスタルティッシュの存在
- 145 8 秋山のバイオタイプ3の予後

Chapter 7

秋山のバイオタイプ (秋山ペリオの根幹をなす概念)

- 150 1 CTG (上皮下結合組織移植) で秋山のバイオタイプを改善できるか？
- 152 2 CTG (上皮下結合組織移植) で秋山のバイオタイプを改善後の予後と機能の比較
- 154 3 秋山のバイオタイプ2と思われるスーブラクレスタルティッシュを内側から観察する
- 156 4 インプラントに秋山のバイオタイプ理論はあてはまるのか？
- 158 5 プラットホームスイッチングのインプラントのスーブラクレスタルティッシュを観察
- 160 6 秋山のバイオタイプ別機能をリサーチ
- 161 7 FGGでスーブラクレスタルティッシュの機能を改善できるのか？
- 164 8 FGGがよいのか？ O-ring 秋山理論がよいのか？
- 166 9 秋山ペリオドントロジーにおけるO-ring 秋山理論と根面被覆の考え方
- 168 10 秋山のバイオタイプの再生能力
- 171 11 秋山のバイオタイプの分類

Chapter 8

O-ring 秋山理論と臨床の未来

- 176 1 O-ring 秋山理論

Chapter 9

秋山のバイオタイプを考慮した症例

- 182 1 歯肉退縮
- 184 2 秋山のバイオタイプを考慮したインプラント

- 186 あとがき

※本書に記載されたすべての観察および記録は、診療上の必要に基づいて実施された処置の一環として行われたものであり、対象者には事前に十分な説明を行ったうえで、口頭または書面により同意を得ている。個人が特定される情報はいっさい含まれていない。

※本書の特徴として、できるだけ筆者の臨床に近づけた書き方をしている。小さなスライドではニュアンスが伝わらないので、1ページそのままスライドにしている箇所もある。筆者の日常の臨床のニュアンスが伝われば幸いである。スライドの多くは動画からのキャプチャーのため、画像が荒れていることを最初にお詫びしておく。本書に出てくるスーブラクレスタルティッシュとは、歯根周囲の軟組織を指す。サルカス・上皮性付着・線維性付着の3層を指す。一般的に言われる生物学的幅径やスーブラクレスタルティッシュアタッチメントはサルカスを含まないので、あえてサルカスを含めた組織に対してスーブラクレスタルティッシュと呼んでいる。